

これからも元気で楽しい人生を

平成20年度

藤里町敬老式

5月9日、広域藤里体育館において、平成20年度藤里町敬老式が挙行され、各地区から500名余が式典に出席しました。

今年めでたく敬老式を迎えられた方々は1,213名で、今年度初めて敬老を迎えられた方々(昭和12年4月2日から昭和13年4月1日までに生まれた方)が82名、数えて80歳の「傘寿」(昭和4年生まれ)が57名、88歳の「米寿」(大正10年生まれ)が25名となっています。

式典では、米寿の方々に石岡町長より木盃が、傘寿の方々に藤里幼稚園児より鳩杖が手渡されたほか、満75歳以上の方々は長寿祝金として町商店の利用券(2,000円)が交付され、代表して川村知勝さん(真土)が受領されました。

その後、石岡町長から「日頃から健康の維持増進に心がけ、各種活動にも積極的に参加を頂き、厚くお礼を申し上げます。現在、日本人の寿命は、女性が世界のトップ、男性が第4位ですが、秋田県は全国最下位の青森県に次いで下から二番目です。当町はその秋田県平均をやや下回っており、まだまだ長寿のための努力が必要と再認識しております。今後とも、皆さんのお力添えを頂き、活力ある町づくりに努めて参りますが、都市と

引き続き催された祝宴には各地区の婦人会や園児らが、この日に向けて練習した踊りや演奏を披露。会場からは大きな拍手が送られていました。



お礼のことば

の交流など体験ツアーには、皆さんの経験や知識の伝授は是非とも必要と考えておりますので、ご協力をお願い申し上げます」と式辞が述べられ、続いて伊藤廣司山本福祉事務所長、藤原幸美町議会議長両来賓からそれぞれ祝辞が送られると、敬老者を代表して佐藤正子さん(寺屋布)からは「私たちはこの藤里町で生活できる事を幸せに思う。先人たちが築きあげてきたこの郷土が、ますます発展ある事を信じて、今後は健康に留意し、みんなので支え合い、穏やかな日々を過ごせるよう努力していきます」とお礼の言葉が述べられました。



いつまでもげんきでいてね！

米寿該当者

(大正10年生まれ)

・菊池シマエ(如來瀬岱)
・安保ミチ(粕毛下町)
・桂田勇一(長瀬)
・小山ナチエ(根城岱)
・齋藤チサ(根城岱)
・小山吉郎(熊の岱)
・佐々木ヨス(幸町)
・石岡晋一(中町)
・淡路清(上町第二)
・市川周三(鳥谷場)
・市川トクエ(川原町)



園児達の踊りにニッコリ



木盃を受取る傘寿の方々

・齋藤セツ(大町)
・塚本仙治(下町)
・石川キクノ(荒町)
・三谷ツヤ(浅間町)
・石岡春藏(愛宕第二)
・節橋岩男(院内岱)
・佐藤祐造(出戸小比内)
・藤本ミエ(出戸小比内)
・大森アキノ(下中小比内)
・川村ミナ(寺屋布)
・山田コト(高石沢)
・石田兼松(滝の沢)
・小森忠治(虹の里)
・畠山榮治(虹の里)

(敬称略)